

第 19 回 オホーツク二建会旗 開催にあたって

1. 参加にあたって

- (1) コロナ対策チェックシートについて
健康チェックシートを廃止します。健康管理を各自実施してください。
- (2) マスクの着用
マスクの着用は個人の判断に委ねる事とします。
マスクを着用する際は、マスク及びマスクを入れる袋に必ず記名してください。
- (3) ごみの持ち帰り
会場のごみ箱を使わず、すべて持ち帰ってください。
- (4) 体調不良の場合
選手および関係者は健康状態について問題のないことを確認し、体調不良時は参加を控えてください。
 - ① 平熱を超える発熱
 - ② 咳(せき)、のどの痛みなどの風邪症状
 - ③ だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)
- (5) コロナウイルス感染症を発症した場合
発症日を 0 日として 5 日間は活動の自粛をお願いします。

2. 試合の実施

- (1) 会場入り時間
会場入り時間に制限は設けません。各チームの試合時間等に合わせて会場入りしてください。
- (2) 用具チェック
選手の用具チェックは、それぞれのベンチ前で選手の間隔を十分にとって行います。
- (3) あいさつ
試合前・後は、ベンチ前で整列し、コートに向かってあいさつします。
- (4) ベンチ
 - ① チーム役員及び控え選手が使用するベンチの持ち込みを認めます。
 - ② ベンチからの声掛けは、必要最小限にとどめてください。
 - ③ 選手の飲み物、汗拭き用のタオル、熱中症防止用の冷やしたおしぼりなどを選手間で共有するかは、チームの判断に委ねる事とします。

- (5) 体調不良者（発熱・咳・咽頭痛などの症状）が出た場合
- ①各チームは会場責任者、会場責任者離席時は本部在席役員に報告してください。
 - ②選手が体調不良の場合、該当選手は直ちにプレーを停止し、各チームで体調の確認・休養・帰宅などの対応をお願いします。
 - ③体調不良が長引く場合は、国・自治体が示した基準にのっとり対応したうえで、4種委員会に報告してください。
- (6) けが人が出た場合
- 試合中にけが人等が出た場合、審判の指示に従ってください。
- (7) 監督・代表者会議（1日目 午前8時10分から）
- ①当日の打ち合わせは、なるべく短時間で終わらせるようにしてください。
 - ②当日の日程終了後に反省会を実施し、試合結果等を確認します。
- 各チームから必ず1名参加。参加できない場合は会場責任者に連絡してください。
- (8) 開会式・閉会式
- ①開会式を1日目の午前8時30分から行います。
出席可能なチームは出席をお願いします。
保護者の入場も認めますが、十分な感染症対策をお願いします。
 - ②閉会式は成績上位4チームにて行います。
成績上位4チームは必ず出席してください。
- (9) 選手証のチェック
- 各チーム初戦前に本部で行います。

3. その他

- (1) 観戦
- 観客数に制限は設けません(祖父母、兄弟等の観戦も可)。
間隔を十分にとり密にならないように注意してください。
また、感染症対策(選手、他の観客との間隔等)を講じながら声を出して応援することが可能です。
観客の会場入り時間は自チームの試合開始時間の10分前とし、試合が終了次第速やかに会場から退場してください。
- (2) チームテント
- チームテントで飲食する場合は、十分な感染症対策を講じてください。
また、飲食について試合会場の規定等がある場合は、それを遵守してください。
- (3) トイレ・手洗い場
- ①トイレ後は、必ず30秒以上、手洗いをしてください。
泡せっけんなどで洗えない場合は、アルコール消毒をしてください。
 - ②一度に多くの人数が利用しないよう、お互いに確認するようお願いいたします。
- (4) 手拭き・汗拭きは各自持参し、個人管理を徹底してください。